



# JCLIFE

2023年  
新春号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F  
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook:<http://www.facebook.com/isojcnw>



二〇二三年度 理事長  
吉田 雄太

尾道青年会議所は、創立以来、多くの青年有志の尽力により、移り変わる時代を見据え、住み暮らす市民、まちを想い、社会開発運動を展開してきました。その運動が現在の組織の形を確立し、このまちにおける尾道青年会議所の意義を見出し、進歩してきました。現在の日本は情報が諸資源と同等の価値を有し、それらを中心として機能する社会へと進化し、今後も急速に発展することが予測されます。我々も急速に発展することが予測されます。我々は地域を担う青年として未来を見据え、先輩諸兄に負けない情熱を持ち、市民のため、まちのために急速に発展する時代に対応し、運動を起こすことが重要であると考えます。40歳までという限られた時間を過ごす中で、入会年度は異なっても青年会議所という組織に在籍する以上、常に学ぶことのできる機会があります。青年会議所活動の中で入会から卒業まで多くの仲間や先輩諸兄から学ぶことは、卒業後の人生において必ず礎となります。そして、その中で未来を背負い貴重な時間を費やす我々だからこそ、学び続ける姿勢を持ち、先を読む力を養い、柔軟な考え方を持ちながら自身の未来に挑戦し、想いを精一杯表現し、自分の未来に生き方を築き上げ、価値ある団体にふさわしい人財となるべく行動に移していくことが大切であると考えます。そして自らの行動、言動が市民を動かし、まちを動かす。そうした誇りや情熱を持って結東し活動を務めていくことが、明るい豊かな社会の実現に繋がると信じます。

今年度尾道青年会議所は25年振りに中国地区コンファレンスを主管させて頂くこととなり、尾道の魅力を最大限に発信する絶好の機会となります。開催に向けて青年らしい柔軟な発想力と、挑戦をする能動的な行動による会員一人ひとりの成長により組織力が向上し、尾道青年会議所の更なる発展

と地域の持続的な発展に繋がります。中国5県53LOMのメンバー、地域を組織として迎えることができるよう、本年度はメンバー一人ひとりがさらなる成長の機会と捉え、「段取り八分」で計画・準備を丸と成り取り組み、次なる一歩へ向けて覚悟を持って活動して参ります。

未来のまちは市民一人ひとりが描くことができます。そうした自らのまちに対する理想や思いこそが、これから進むべき道を照らす光であると考えます。我々はその光をJAYCEEとして、どういったものなのかを考え、市民の方々に先導し、より輝くものへと昇華させなければなりません。より輝かせるためには地域に現存する伝統や文化と共に地域の価値を未来に向けて高めていくことも大切ですが、周囲から注がれている光はどういったものなのかを考えることも忘れてはいけません。また、忘れてはいけないのが防災です。地震大国とも呼ばれる日本では近年、毎年どこかで災害が発生しております。有事の際に出来ることは実際ほんの少しのことかもしれませんが、常に防災意識を持つことを忘れてはなりません。我々がこれまで築き上げてきた行政や関係諸団体との連携をより深め、広域的な視野と柔軟な価値観を持ち合わせた市民が一人でも多く存在し、互いに協力し合い、まちとして周囲からの期待に応える意志を持ち、行動を起こすことが未来の尾道を創造すると思えます。

我々は地域をより良くするために様々な運動を続けておりますが、尾道青年会議所がどのような組織で何を目的に、どのような事業を行っているのかを知らない市民も多いのが現状です。インターネットが張り巡らされ、SNS等情報発信の手段が多様化している中で、我々はそれらをまた戦略的には使いつつ、事業の内容やその目的を地域等へ分かりやすく発信することで、共感を得るとともに、組織内外における連携をより強固にしていくことが必要です。そのためには尾道青年会議所として、会員一人ひとりが情報を発信するという意識を持ち、事業を広く効果的に発信して参ります。

現代の子どもたちを取り巻く環境は、急速な情報化や技術革新により、生活を変化させ進化しています。将来の変化を予測することが困難な時代を前に、子どもたちは現在、そして未来に向けて自らの人生をどのように切り拓いていくのかを具体的にイメージする力が失われつつあるように感じます。

青少年期こそ「高い志」や「大きな夢」を持ち、未来に向けて進もうとする希望と行動力を向上させる必要があります。そのためには多くの機会に対して主体的に向き合ってもらい、自らの力で人生を切り拓くことができるという実感を持つことが、次代のまちを担う人財へと成長していく一歩になると信じます。尾道の歴史・伝統文化を知るといってもその一助であり、幅広い世代と想いを知り、如何に携わっていくことができるのかといった意識を永続的に育んでいきたいと思います。

ひとは人生において失敗から学ぶことが多いかと思えますがそれは失敗するから学べるのではなく、自らが創りあげた思いに真剣に向き合い、果敢に挑戦する中で自身に誇れるだけの行動をするからこそ学べるのだと考えます。そして、そこは同じ空間、時間を過ごす仲間がいます。だからこそ一人ひとり固有の価値観、考え、捉え方があり、自らのおかれている環境が様々であっても、自らのことだけをこなすのではなく、一度きりの人生、青年会議所という舞台上で自らを高め、生涯を共にするだけの関係を築くことが出来る仲間達と結束力を高め、より強固な組織となることが市民やまちに誇れる団体へと発展します。

一方で、近年の青年会議所は会員数の減少が著しく、尾道青年会議所もこの問題に直面し、運動発信する力は衰退の途を辿っています。運動は過言ではありませぬ。今後市民やまちに影響を与え、そして自らの成長のために運動を行っていくためには、会員拡大が急務です。会員数の増加は、地域に対する私たちの活動運動の影響力を増幅させ、地域の未来への可能性を広げることにつながります。また新たな仲間、会員や組織に新たな価値観や刺激をもたらす、組織の活性化にも繋がります。我々は異業種が集う組織として、このまちに住み暮らす青年世代と多くの交流を通して繋がりをもち、自分事として情熱と気概を持ち、組織丸となつて次代のJAYCEEを生み出して参ります。

人は誰かのために、何かのために行動してこそ自分の能力以上の力を発揮できます。仲間のことを想う気持ち、自分自身を動かす、大きな力になつていくのです。また、市民のため、仲間のためだから、それ以上の力を発揮することができ、自分の限界を打ち破り、さらなる自己成長を遂げることが出来ます。こんな時代だからこそ、自分らしさを忘れず、互いに手を取り合い、結東し、今この瞬間を最高の時間にしよう。



## 初詣

1月4日(水) 正副事務局メンバーで良神社へ初詣に参りました。

本年度の活動の成功と、メンバーの健康、そしてまちづくり、ひとつづくりへの貢献を願うご祈祷をして頂きました。

本年は、25年ぶりに中国地区コンファレンスを主管いたします。吉田理事長の下、メンバー一同結東し、自分らしさを忘れず活動してまいります。

(記事：セクレタリー 向井豪佑)



# 高橋会長年頭挨拶



尾道青年会議所  
シニアクラブ  
会長 高橋 宏明

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃よりシニアクラブに対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス禍も丸3年が経過し、いまだに経済、社会に影響を与え続けています。一足飛びにコロナ前の生活に戻れるとは思っていませんが、感染拡大防止対策をとりつつ、私達の活動の幅を広げていかなければならないと思っています。

昨年は今岡正英理事長の「守破離（郷土の誇りを未来へ）」のスローガンの下、コロナ禍の制約の中で多くの素晴らしい活動をされました。

10月22日に開催された創立65周年記念事業「おのみち水道 願い星」では市内外から来られた大勢の子ども達に夢を与え希望を膨らませました。吉田雄太実行委員長はじめと

する実行特別委員会の皆様の行動力に敬意を表しますと共に、シニアクラブとしましても誇りに感じております。

本年度の吉田雄太理事長は「結束（自分らしさを忘れずに）」のテーマを掲げ2023年度の活動をスタートされます。今年は、中国地区コンファレンスを主管されるに伴い「地区OB大会」を尾道で開催することになつております。シニアクラブ諸兄におかれましては是非ともご参加ご支援賜りますようお願い申し上げます。尾道JCの益々のご活躍を祈念して新年のご挨拶と致します。

## 2023年度 シニアクラブ役員

会長	高橋 宏明	先輩
副会長	桒谷 正樹	先輩
副会長	狩野 牧人	先輩
副会長	手塚 淳三	先輩
幹事	鍛冶川 立章	先輩
事務局	加度 亮平	先輩
相談役	福井 弘	先輩
相談役	安保 雅文	先輩

# 理事長新年のご挨拶



第67代理事長  
吉田 雄太

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては新春の門出を健やかに迎えにいられたことと謹んでお慶び申し上げます。旧年中は、一般社団法人尾道青年会議所に対しまして、格別なるご高配を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

本年度は「結束（自分らしさを忘れずに）」をテーマに掲げ、55名の会員で活動を展開して参ります。

一般社団法人尾道青年会議所は、昨年65周年という節目の年を迎えました。これもひとえに、これまでの歴史を繋いで来られた先輩諸兄のご尽力と、多くの市民の皆様、行政、関係団体の皆様からのお力添えによるものと強く実感しております。

私たちと「まち」、「まちの人」、

私たち「青年会議所会員同士」を繋ぐものは、愛すべき故郷である尾道をより良いまちにしたいという「想い」だと信じています。同じ想いをもつ仲間と行動を共に起こし、その行動が我々尾道青年会議所と尾道を強く結び合わせ結束を深めることを信じ、高い志と青年会議所会員としての誇りをもつて、一歩一歩着実に進んでいきたいと考えております。

本年度は25年ぶりに中国地区コンファレンスが尾道にて開催となります。歴史ある尾道の魅力を発信し、尾道だからこそ実現することができる中国地区コンファレンスの創造に向け、尾道青年会議所一丸となつて邁進してまいります。

結びとなりますが、本年が皆様にとつて更なる飛躍の一年となりますことを御祈念いたしますとともに、尾道青年会議所に対しまして、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 卒業例会

12月14日(水)尾道国際ホテルにて、2022年度最後の例会となる12月卒業例会テーマ「ありがとう」が開催されました。

総務広報委員会が設営を担当し、卒業生13名のこれまでの活動と功績を映像を通じて振り返り、OB・特別会員の諸先輩方の皆様と盛大にお祝いをさせていただきました。

様々な思いが込められた送辞・答辞は非常に心に響くものがありました。卒業例会の開催にご協力いただいた全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

また例会後にはコロナの影響で行われていなかった懇親会も久しぶりに開催することができ、例会中と違った和やかな雰囲気の中で多くの皆様と卒業生の新たな門出をお祝いすることができました。

馬原先輩、岩井先輩、村橋先輩、内海先輩、横山先輩、中本先輩、岡田先輩、島田先輩、大本先輩、川崎先輩、今岡先輩、安楽城先輩、岡本先輩、ご卒業おめでとうございます。皆様のご健勝と、さらなるご活躍を心より祈念いたします。

(記事：2022年度 総務広報委員会 副委員長 大池 慎三)



馬原 美晴 先輩



岩井 達也 先輩



村橋 聡 先輩



内海 洋平 先輩



横山 大二郎 先輩



中本 悠哉 先輩



岡田 貴臣 先輩



島田 昌広 先輩



大本 誠 先輩



川崎 耕平 先輩



今岡 正英 先輩



安楽城 大作 先輩



岡本 正也 先輩



12月4日(日)、グリーンヒルホテル尾道にてクリスマス会を開催しました。テーマ「みんなでメリクリスマス」と題し、大勢のご家族と楽しい時間を過ごさせて頂きました。本年度は新型コロナウイルス感染症予防対策として、会食をなくし短時間で楽しんで頂ける設営としました。



ケーキのトッピング体験では、子ども達の表情は真剣そのもの。親子一緒に素敵な飾りつけをする姿が微笑ましい限りでした。

また、尾道在住のマジシャン「カボさん」によるマジックショーを行いました。初めは世界中でも大絶賛と言われた、4つのリングマジックショーは圧巻でした。

最後には子供でも出来るマジックをご教授いただき、子供たちの笑顔が絶えませんでした。

マジックショーの後は、吉田理事長予定者の扮するサンタクロースが登場し、子ども達にプレゼントを手渡しました。

最後に、グリーンヒルホテルさんの用意していただいたチキン、飾りつけたケーキを持ち帰って頂き、おうちクリスマスを楽しんで頂いたのではないかと思います。

日頃の活動を支えてくれているご家族に、65周年実行特別委員会丸となつて「感謝」を忘れず、おもてなしをさせて頂いたクリスマス会でした。

(記事：65周年実行特別委員会 副実行委員長 加藤 雅崇)



## 全員結束



## 2023年度 委員長 あいさつ

### 事務局長 加藤 雅崇



2023年度 事務局長を仰せつかりました、加藤雅崇です。

本年度、尾道青年会議所は「地区コンファレンス実行特別委員会」「輝くまちづくり推進委員会」「総務広報委員会」「未来輝く青少年育成委員会」「組織活性化委員会」で活動してまいります。

25年ぶりの「中国地区コンファレンス」を始め、「未来ビジョン」「教育」「伝統文化」「組織活性」など多岐にわたる分野で、尾道のために邁進します。

尾道青年会議所の活動が円滑に行えるよう、事務局長として精一杯頑張ります。

### 渉外局長 村上 康



新年明けましておめでとうございます。

今年度、渉外局長を務めさせて頂く村上康と申します。

今年度は、拡大委員会を無くしメンバー全員が拡大委員会という意識で拡大活動を行う為の旗振り役をさせて頂きます。

青年会議所で「まちづくり」「ひとづくり」の想いを共にできる仲間が一人でも多く増やすことが出来るよう拡大活動に邁進してまいりますので、一年間宜しくお願いいたします。

### 中国地区コンファレンス実行特別委員会

副実行委員長 安保 大輔



●テーマ 「隣」

新年明けましておめでとうございます。  
本年度中国地区コンファレンス実行特別委員会の副実行委員長を務めさせていただきます、安保大輔と申します。

当委員会は約25年ぶりに尾道が主管となる中国地区コンファレンスの運営を担当させていただきます。今の私が、尾道青年会議所が実現できることは何なのかを模索し、中国地区に「尾道、ここに有り」を感じてもらえるような最高の地区コンファレンスを実施するために全力で駆け抜けてまいります。

当委員会は「隣」をテーマにしております。隣にいる誰かを助け、誰かに助けられ、想いを一つにして吉田理事長の「結束」のテーマの元、委員会メンバー力を合わせて頑張ってまいります。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

### 輝くまちづくり推進委員会 委員長 亀田 康寿



●テーマ 「無限大」

新年明けましておめでとうございます。  
輝くまちづくり推進委員会の委員長を務めさせていただきます亀田康寿です。

私の来年の意気込みは「無限大」とさせていただきます。壮大なテーマで恐縮ですが、私たちが追い求める理想のまち、まちづくりに関して限界はないと思います。青年会議所活動を通して地域と人々を繋ぐ架け橋になれるよう、行動を起こして参りたいと思っています。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

### 総務広報委員会 委員長 藤田 祐輔



●テーマ 「同じベクトルで」

新年明けましておめでとうございます。  
本年度、総務広報委員会の委員長を務めさせていただきます藤田祐輔と申します。

テーマを「同じベクトルで」とさせていただきます。メンバーが吉田理事長の掲げる「結束」のもと、組織の土台として、同じ目標に向かって一体感を持ち活動できる場を作り、その姿を地域の皆様に届けられるよう委員会メンバー一丸となり精一杯努めてまいります。

一年間、どうぞ宜しく御願致します。

### 未来輝く青少年育成委員会 委員長 松本 裕太



●テーマ 「生きる力」

新年明けましておめでとうございます。  
本年度、未来輝く青少年育成委員会委員長を務めさせていただきます松本裕太と申します。

「やらずに後悔するなら、やって後悔しようと思います。」  
吉田理事長「結束」のもと敬意、配慮、感謝の気持ちを忘れることなく、子どもたちのこれからの明るい未来を考え、委員会メンバーと共に邁進して参ります。

一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 組織活性化委員会 委員長 高垣 裕吉



●テーマ 「幸せ」

新年明けましておめでとうございます。  
組織活性化委員会、委員長を仰せつかりました高垣裕吉と申します。

委員長という大役を自分がこなしていけるイメージが湧きません。ですが、不安は全くありません。自分には最高の委員会メンバー達がいます。みんなと過ごせる1年間を想像しただけで、笑えます。やるからには楽しく、感謝の気持ちを絶対に忘れず、協力し合っていく所存です。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

## 編集後記

明けましておめでとうございます。本年度、総務広報委員会副委員長を務めさせていただきます沼尾一です。皆様、2023年を迎えられて気持ち新たにされていることと思います。今年の私の目標はざぱりダイエットです！目標はマイナス12kg!!今年もJライフを楽しくお伝えしていきたいと思っていますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

(記事：沼尾一)

HP



facebook

